

愛知県臨床検査技師会 2024 年度 6 月輸血研究班研究会アンケート

開催日時；2024 年 6 月 8 日（土） 13：00-18：00

開催形式；現地開催+Live 配信+オンデマンド配信

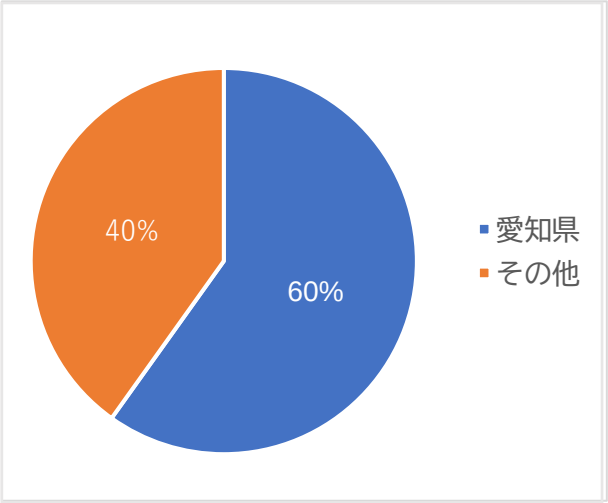
開催場所；ウインクあいち

テーマ；輸血医療再入門～検査の基礎から輸血医療の最前線まで

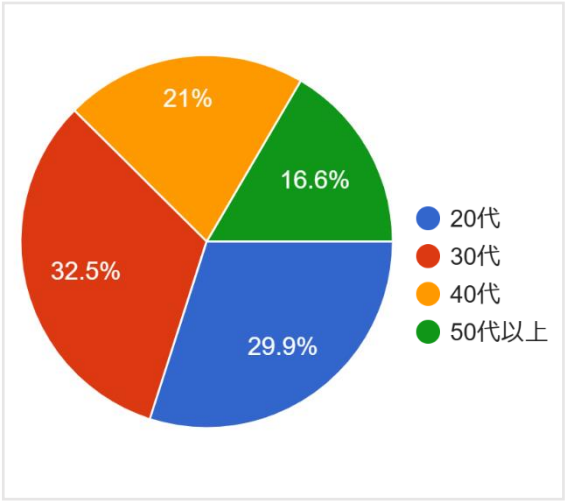
参加人数；283 名（現地参加：52 名+Live 配信：47 名+オンデマンド配信：184 名 ）

アンケート回収；157 名（回収率 55%）

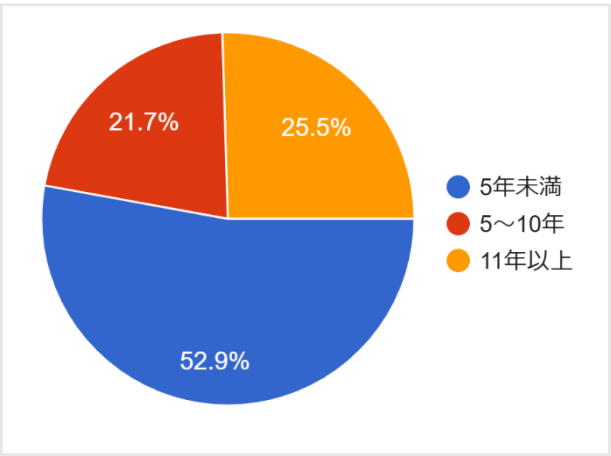
<1> 所属技師会



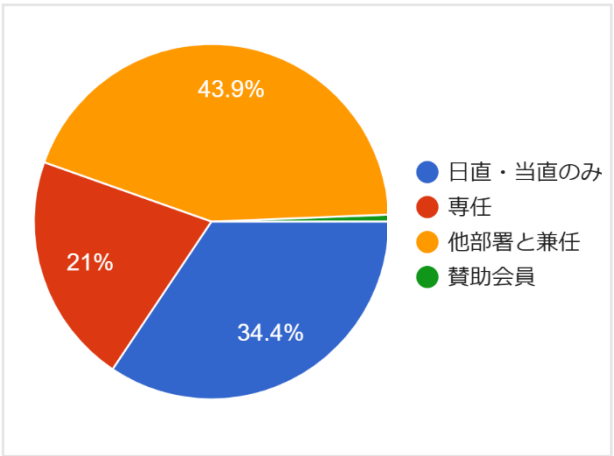
<2> 年代



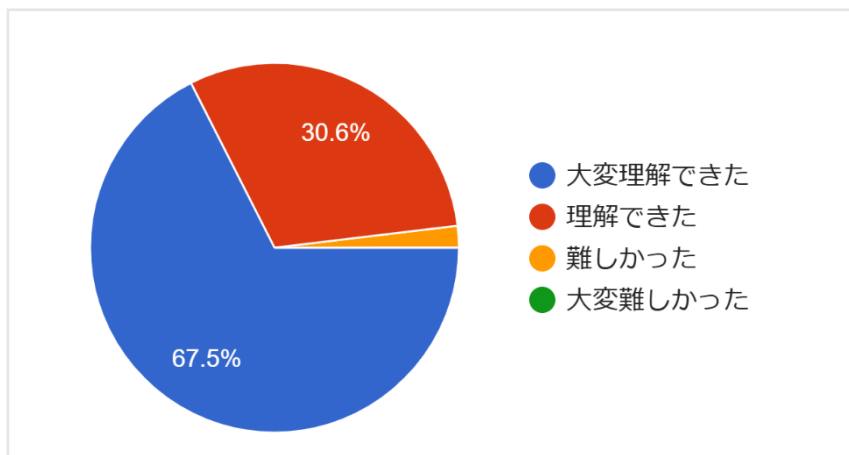
<3> 輸血業務の経験年数



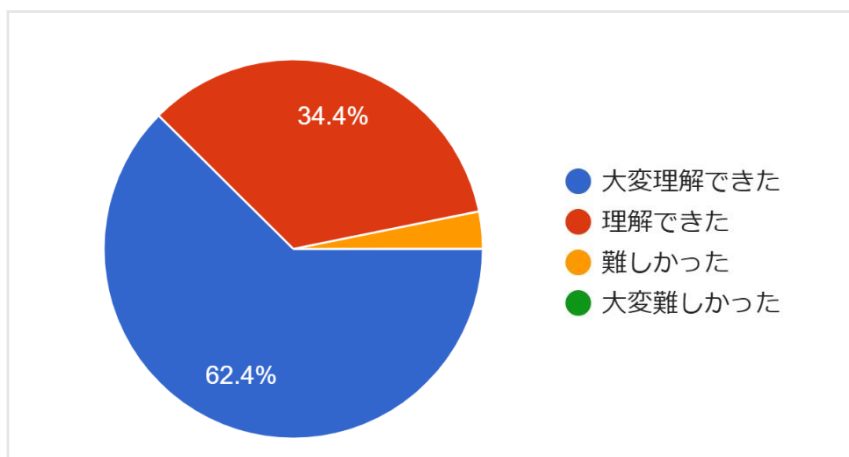
<4> 勤務形態



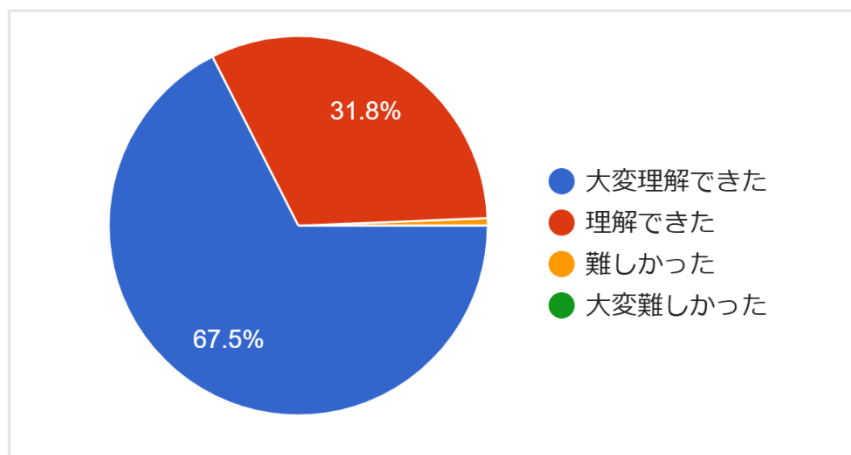
<5> 講演 1「血液型検査編」の内容は分かりやすかったですか？



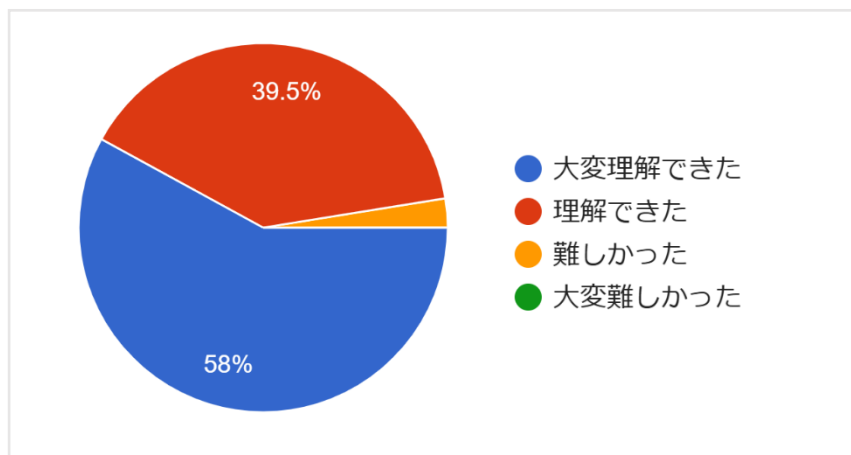
<6> 講演 2「不規則抗体検査・交差適合試験編」の内容は分かりやすかったですか？



<7> 講演 3「製剤管理編」の内容は分かりやすかったですか？



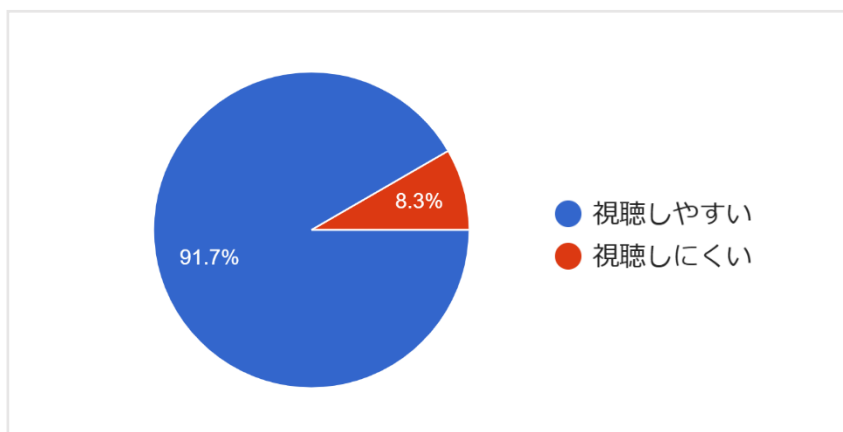
<8> 特別講演「救急医療における輸血の流れ」の 内容は分かりやすかったですか？



<9> 現地参加の方にお聞きします。会場や受講に際しての利便性や環境等にご意見がありましたらご記入ください。

- スライドが小さくて見づらかった
- 特にないです
- 交通の便も良かったです
- 名古屋駅から近くアクセスがしやすかったです
- 駅から近くありがたい
- 非常によかった。
- 少し暑かった。あと、認定輸血検査技師の申請証明書の件について、お知らせ文が掲示してあると良いと思った
- とてもよかった

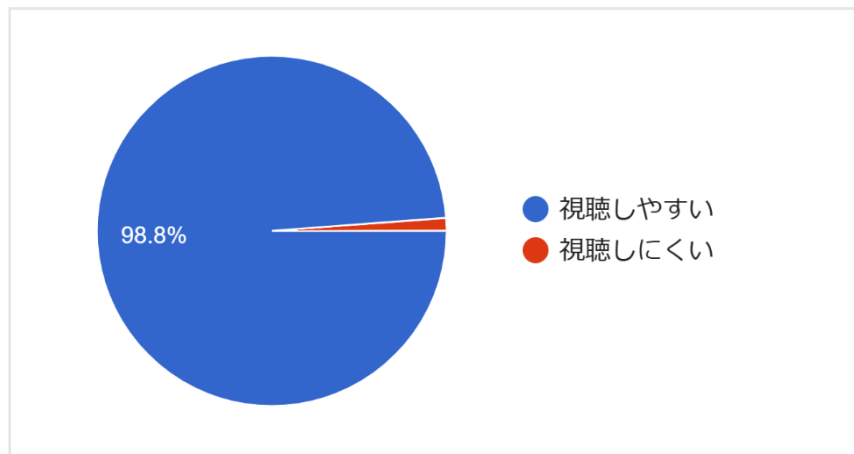
<10> ライブ配信参加の方にお聞きします。今回の講演でライブ配信の視聴しやすさはいかがでしたか？



<10-1> アンケート 10（ライブ配信）で「視聴しにくい」と回答された方にお聞きします。具体的にどのような部分であったかご記入ください。

- 通信障害等で音声途切れがあった。
- 最初のトラブル時がうちのパソコンの問題なのかと少々焦ったこと
- 「～発言中」という画面表示がスライドとかぶって見えない部分があった。消し方が分かりませんでした。

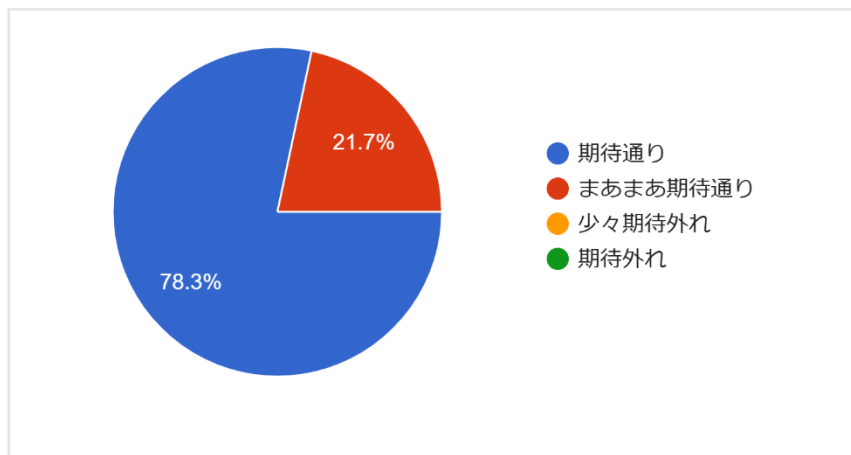
<11> オンデマンド配信参加の方にお聞きします。今回の講演でオンデマンド配信の視聴しやすさはいかがでしたか？



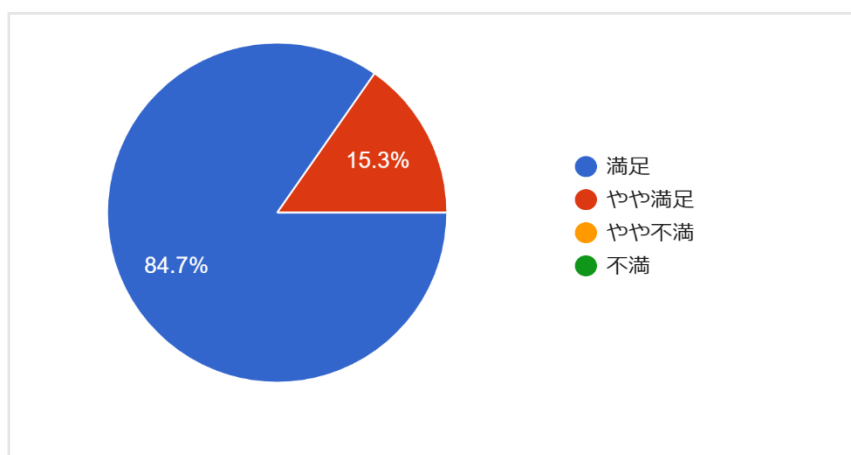
<11-1> アンケート 11（オンデマンド配信）で「視聴しにくい」と回答された方にお聞きします。具体的にどのような部分であったかご記入ください。

- 動画開始部分の音声が入っていない部分はカットしていただけるとより視聴しやすいと感じます。
- 途中で何度も YouTube の広告が入るため集中できない。

<12> 研究会全体を通してあなたの期待と講演内容は一致しましたか？



<13> 研究会全体を通して満足されましたか？



<14> その他ご意見・ご質問がありましたらご記入ください。

- 医師の立場から輸血をどう見ているのか、普段知らない視点を知ることができて良かったです。自身の拙い質問にも丁寧にお答えいただき、ありがとうございました。
- いつも心配しながら時間外輸血業務をしています。技師・医師の立場それぞれ勉強になりました。自信をもって迅速に安全な医療につながるようこれからも勉強したいです。
- 学生やスタッフ教育、医師看護師向けの勉強会を行わないと行けないので、基本に戻った内容、他職種へ伝えるべき事項など再確認ができ、とても良かったです。
- 教務により、途中からしか聞けませんでした。基礎からわかりやすくとても為になりました。ありがとうございました。

- 今後も WEB 研修会を企画して下さい。WEB 研修しか参加できない技師もいます。よろしくお願い致します。
- 愛知県の研究会に初めて参加しましたが、レベルが高く驚きました。年に数回このレベルの研究会があると地域のレベルアップに繋がると思いました。演者のみなさんのスライドがとても綺麗に作られてるのも印象的でした。
- 是非今後もこのような研修会を全国版で継続していただきたいです。ありがとうございました。
- もう少し短いと嬉しい
- とてもわかりやすかったです。 ありがとうございます。またやって欲しいです。
- 今後もライブ配信で他県の受入可能としていただければ嬉しいです。有り難う御座いました。
- 基礎だけでなく、実際に輸血を実施されている医師の講演を拝聴できて、とても勉強になりました。今後の輸血検査に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- 大変勉強になりました。 2点質問をさせてください。 ①製剤選択において、RH(-)の方に輸血する場合、同型の RH(-)を準備することが困難な状況では、同型の RH(+)と異形適合(O 型 RH(-))どちらを優先すべきでしょうか。施設レベルでの決まりごとなどなど、あれば是非教えてください。 また同様に不規則抗体陽性者に対して、同型の抗原陽性血液か異形適合の抗原陰性血液どちらを優先すべきでしょうか。

→患者が RhD 陰性であった場合、本来は RhD 陰性製剤を選択すべきです。しかし、状況が緊急輸血である場合を例にすれば、院内に RhD 陰性製剤はないため、赤十字血液センターに発注し、届けてもらうこととなります。それが待てない場合は RhD 陽性の製剤を使用することになります。

当院では状況に応じて、医師に供給状況の説明ならびに製剤の選択を相談しております。患者が妊娠可能な女性であれば RhD 陰性製剤を選択することがよいかと思えます。

不規則抗体に関しては、①院内在庫の抗原陰性血を検索する。②なければ、赤十字血液センターに陰性製剤の発注をする。③同型血の抗原陰性血がない場合、異形適合の抗原陰性血を優先しております。

抗原陰性血がない場合は、救命のため抗原陽性血を使用することもあるかもしれませんが、その際は臨床への報告と、輸血後溶血反応に注意してください。

- ②不規則抗体スクリーニングにおいて、間接抗グロブリン試験単独で用いる施設が増えている状況と認識していますが、検査実施者の習熟度評価というのはどのように、どれくらいの頻度で実施されているのでしょうか。専任者だけでなく夜

勤者等にも関わる事項になると思いますので現状など伺えればと思います。 よろしく願いいたします。

→施設によってトレーニング方法が異なると思いますので、当院を一例に回答いたします。

当院では不規則抗体検査に限らず、血液型、交差適合試験なども含め、業務に対するトレーニングチェックリストを作成しております（血液型検査ができる、機械を操作できる、試験管法ができるなど）。

当院では ISO15189 を取得しており、継続的教育を行い力量評価の判断材料にするためです。

日当直も含め、年に一度、輸血責任者の指導の下トレーニングを受けております。なお、トレーニング内容は日当直者と専任技師とは異なり、同一検体による目合わせなどを実施しております。

- 他県にも関わらず参加させていただきありがとうございました。私はオンデマンドでの視聴でしたが、今後もこのような機会を設けていただけると大変助かります。貴会の勉強会はどれも魅力的で参考になります。また、オンデマンドでの視聴も無料で実施されているので、時間に余裕のあるときに視聴できることも大変ありがたいです。今後もきっとお世話になると思います。感謝の気持ちを込めつつ、失礼いたします。
- 他県の参加を許可いただき大変ありがたく感じております。参加レポートも問題形式で、研修会の復習に役立ちました。今後も機会があれば参加させていただきたいです。
- 地域によって技師会の研修会等の活動に差があり、遠方ですと現地にいくことは難しいので、オンデマンド等の Web 配信をこれからも行っていただけると助かります。
- 認定試験関連の情報があると嬉しいです。
- 講師の皆様のととても丁寧に作られたスライドがとても見やすいしわかりやすく、丁寧に説明もしてくださったのですべての講義があっという間に終わり、大変勉強になりました。 またこのような勉強会をまたやっていただけたらと思います。
- 今回のように Web で全国からの参加可能な研修会を継続してほしいです。大変有意義な研修会でした。ありがとうございました。
- 無料で質の高い研修を受けさせていただき、愛知県の技師会には頭が上がりません。
- 輸血を使用する現場の救急の先生のお話を聞くことができ、とても良かったです。

- 時間外当番でしか輸血に関わることが無いため、苦手意識を持っています。製剤の発注に関して緊急輸血の場合、製材種類や単位数などで依頼元の医師と血液センターとの板挟み状態になることがよくあり困っています。研究班のみなさまの施設ではこのような経験はありますか？
- 他府県から参加させて頂きありがとうございます。
- 輸血を専任でやっている身としては、この時期行われる研究会は基礎の復習となっていたが、今回は外部の方からの講演があり、とても有意義であった。検査メーカーの方の講演を今後も拝聴希望。オンデマンド配信時に講演後の質問等も映像があると嬉しい。現地・LIVE・オンデマンドと複数準備していただけてありがたかった。血液センターの製造所は11カ所の認識でしたが（各ブロックセンター7カ所と埼玉、神奈川、石川、兵庫製造所）、あとどこですか。
→引用したデータが古いもので、今は沖縄が含まれず11カ所で製造していることを血液センターに確認しました。確認不足で申し訳ありません。ご指摘ありがとうございます。
- 医師の目線からのお話が興味深く、とても勉強になりました。ありがとうございました。